

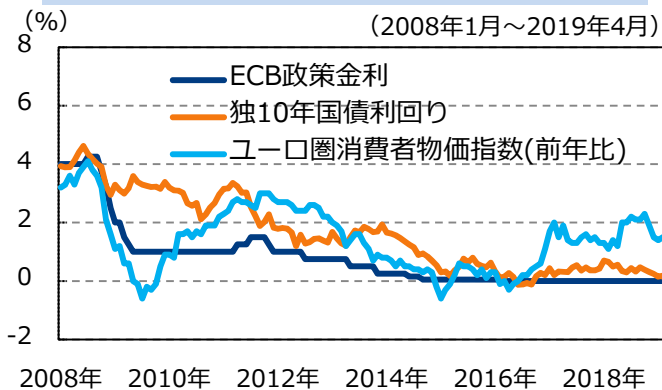
欧州マーケットビュー



- 2019年1-3月期の実質GDP成長率(速報値)は、前期比年率+1.5%となりました。
- 4月のECB理事会では、主要政策金利を据え置き、金利ガイダンスも維持しました。ドラギ総裁は成長の鈍化する傾向は今後も続く見通しとしながらも、景気後退(リセッション)リスクは引き続き小さいと述べました。

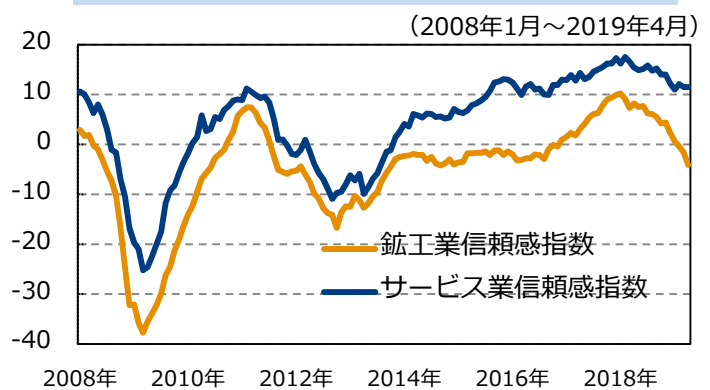
金利とインフレ率

2019年4月のユーロ圏の消費者物価指数速報値(前年比)は+1.7%となりました。長期金利はプラスに転じました。



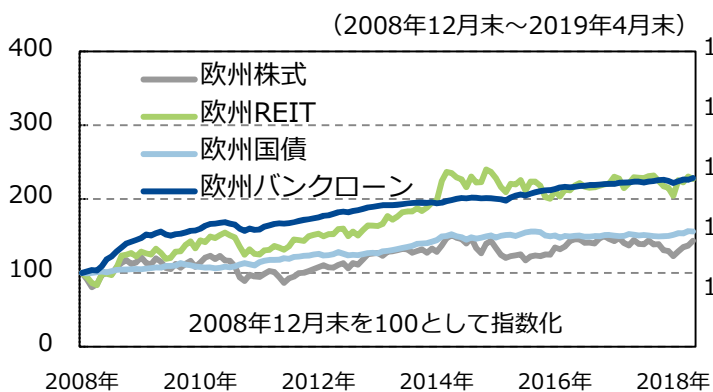
企業景況感

鉱工業信頼感指数(4月)は3ヶ月連続のマイナスとなりました。サービス業信頼感指数はプラス圏を維持しています。



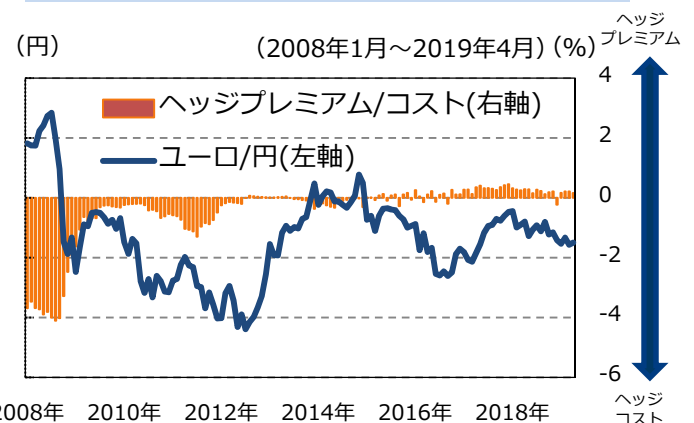
欧州各資産の推移

2008年12月末からの欧州各資産の推移をみると、欧州バンクローンの安定した推移が確認できます。



ユーロ/円及びヘッジプレミアム/コスト

ユーロより日本円の金利が高い状況により、ユーロ円はヘッジプレミアムが生じています。(2019年4月: 0.16%)



各種データをもとに三井住友DSアセットマネジメント作成

※為替ヘッジプレミアム/コストは直物為替レートと期日1ヶ月後の為替予約レートとの価格差(月間平均値)から簡便法により算出

※使用したインデックス

欧州株式: ユーロストック50指数、欧州REIT: FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index、欧州国債: FTSE欧州国債インデックス、欧州バンクローン: クレディ・スイス・ウェスタン・ヨーロッパ・レバレッジド・ローン・インデックス

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

三井住友DSアセットマネジメント

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品取引(業者) 関東財務局長(金商)第399号
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会